

# 駒場桜ヶ丘会報

## 百周年プレ祝祭

### 音楽会開催

しています。  
また、松塙会員の作品による美術・芸芸展で、日暮区美術館  
に展示します。また、ギャラリーで開催しますので、会員の皆様からのお出展を期待致  
します。

〔百周年記念ロゴマークは駒3三宅康文氏作成〕

## 「ブレ祝祭の音楽会」

### について

駒31 荒居 隆行

校は、校名はもとより、そのあり方や社会的な位置づけについても、変遷を遂げて参りました。「駒場  
松塙会」という同窓組織に属する私たち会員も、各々単に年令の積み重ねの相違のみならず、母校に対する思いが様々な形で思  
います。「百周年」を祝うに先立つてのこの演奏会は、祝祭の意義をかみしめ、喜びを共有しつつ結  
束である場所で重要なステップであると理解しております。

そこで、出演者については、中核となる演奏団体を据えつつも、現在プロとして活動中の卒業生

駒場松塙会員の中からなるべく広い層が関われるよう方に意慮し、また多くの会員、関係者等の方々に会場を設定いたしました。比較的大きな会場を設定いたしました。お祝いにふさわしいものとなるよう、オペラグラムの中心は、オーケストラと合唱団とのコラボレーションです。これまでの演奏会によるプログラムを加え、全体としては二部構成になる予定です。

一モード・管弦楽団（高校生）出身の会員を育むる親団体「駒場奏鳴会」に依頼し、特別に「駒場奏鳴会」にて編成されました。現在、約80名での練習を始めています。

1965年を目標としておりますが、比較的若いオーケストラになりますが、これ

第68号  
2001年4月1日発行  
株式会社人間塾出版会  
〒153-0046 東京都目黒区下北沢2-18-1  
都立図書館高柳館4F東京電話03-3446-7552  
郵便番号10190 8-28486

2001年度総会・講演会のお知らせ

日時及び会場 5月19日 (土) 都立駒場高等学校第一会議室  
総会 13時から  
講演会 時間 13時 30分から  
講師 評論家 大宅映子氏(駒1)  
「個のエンパワーメント」  
「税制委員会」「行政委員会」の委員をつとめる。現在はTBS、TV東京、「ニュースブリザード」にレギュラーとしている。  
○ 15時から 対談 仰光夢(下賀時)の思い出  
○ 15時30分 石田豊子(伊勢原)、33歳 小杉明子(梅谷)  
「当時の内閣は絶対的長官制から回転していなたなまです。お譲り合わせの上お氣軽にしてご参加ください。」  
○ 同窓会員以外の方も  
版画、写真、書、工芸、陶芸、染織、金工、ガラス等、デザイン等のオリジナル作品とします。  
作品サイン、店舗名は、一人一点とし、一点あたりの展示料は100円、奥行きは100cm、高さは、幅100cmで、内寸で。150cm以内です。  
応募要項の詳細について、は、次号(9月)でご案内いたします。

編纂事業へのご協力を

学校主導で、第三高校・駒場高校の百年の歴史を継ぐ記念誌編纂を開始しています。6名の熱心な先生方を中心、同窓会側からは経験豊かな三氏に編纂委員をお願いしています。  
編纂委員会より次の資料の協力依頼がありましたので、卒業生の皆様のご協力をお願い申しあげます。

百周年記念誌編纂委員長  
棚原一子先生

百周年記念誌準備委員会を発足して以来、私共委員は話し合いを重ね、記念誌の方針を立ててきました。この面白さにも耐える内容を目指して

した。百年の学校の歩みはそのまま日本の教育の環境であり、社会と連動していっています。資料的価値はもとより、読み物として、卒業生の

百周年記念誌編纂委員会  
熱田 恵俊・栗屋不二子・植井 明  
日下 敦子・豊岡耕一郎・中田 康人  
齋藤博子 第三40・安居総子・駒場 4  
羽鳥知之 駒場 6  
(以上 学校側)  
(松林会)

068

駒場松桜会コンサート  
100周年プレ祝祭音楽会  
2001年11月25日(日) 14時開演 全席自由1,500円  
東京オペラシティ・コンサートホール

## プログラム

## 第一部

- 合唱曲 \*口パルツ作曲 小ミサ曲  
\*J.シュトラウス(子)作曲 「美しく青きドナウ」  
\*ハイマン作曲

映画「会議は踊る」より「いまひとたびの」

16門屋 留樹・木曜会・合唱曲集を歌う会他



2000年度松桜会コンサート  
を、昨年12月2日(土)14時から  
東京オペラシティ・リ  
サイタルホールで、駒16の  
門屋留樹氏(ハーリトン)を  
迎えて開催しました。

「ウイーンわが夢のまち」  
の題名のどおり、ワインナ  
ワルツを中心、駒16の西  
本徳子さんのワイオリン  
演奏も交え、明るく楽しい二時間  
余りでした。車輪が広がり、最近は30名を越す  
コチロロンを踊る会も、だんだん  
輪がつながっています。昨年9月末  
には2回目の合宿も行いました。又、1月26日(日)には、日本女子  
体育大学の体育館で行われた舞踏  
会に招かれて、テモントレーニ  
ヨンを行って、大変貴重な経  
験を致しました。これは同大学の  
公開講座「歴史的舞踊・歩くこと  
・踊ること」の関係者を中心に地  
域の愛好者、学生・卒業生・教職  
員等で、鹿鳴館時代に踊られたダ  
ンスを中心、楽しく勉強・交流  
することを目的に開かれている舞

「コチロロンを踊る会」  
近況報告

踏会で、アメリカ・イギリスから  
参加者も多かった楽しい会でした。

第三回駒2-5の先輩組8名は

和服で、駒6-9の後輩組8名は、

白のブラウスに黒のロングスカートの衣装で、緊張の中にも微笑み

輪がつながりました。最後にチロ

ンカドリーリーを見を見せただけた

ことはほとんど参考になりました。

皆さん年令を超えて心から踊

りを楽しむ様子がとても素敵

でした。

正直い日本の礼儀で、日本のこ  
とはを回復しよう。取扱い方の  
権藤 英男

人生は面白いものです。好奇心  
旺盛な性格は、世の中誤解を招き  
やすいもので、意に添ふ職種へ追  
いかけ花の伝承活動をしていま  
す。若い時から伝承できるものを  
修得しておいたことは有意義だつ  
たと痛感しています。

坂尾 雄子

最初の民主主義の育つた  
社会生産、そしてこの機会に第三の  
学校、お父様お母様若い卒業生等、  
多くの方が訪れて下さ  
いました。

尚、5月19日の総会にも公開す  
る予定です。

生徒の皆さんへ  
志高く、大きな夢を!  
そして言動には  
不变の責任を。

(下関市赤間神宮前 水野 直房)

正直い日本の礼儀で、日本のこ  
とはを回復しよう。取扱い方の  
権藤 英男

生徒の皆さんへ  
志高く、大きな夢を!

そして言動には  
不变の責任を。

9月23日(土) 24日(日)

2000学園祭に参加

9月23日(土)

24日(日)

卒業五十周年によせて

駒2 牧元 穎子

都立第三高女46回生と駒場高校2

回生は

五十

周年

の同

期

会

で

私

の

見

方

考

考

考

考

考

考

考

考

考

当社は、高橋、林先生をお迎えして、  
八十名が出席しました。正午に開会式で、  
が駒場高校に入學し、駒五の同期生と  
して其に学び始めてから一度五十年日  
に当ります。

会食をしながら、同期会代表とて、  
林先生より挨拶を頂きました。両先  
生が握手としておられ嬉しいござ  
いました。

生が握手としておられ嬉しいござ  
いました。

展示「駒場になつて50年」

駒場高校になつて初めて入学し  
た駒場5回生の50年生徒時代の  
写真、現在の顔写真、在校生への  
メッセージ」と校舎内風景の

変遷を写真により展示しました。  
また、例年のように休憩所を設  
け、多くの在校生、ご来校の方々  
で賑わいました。

在校生へのメッセージ

布村 嘉久

続

続けています。

仰光寮開放

学園祭の二日間、学校側から見

学を許可され、吉田富美枝理事

事務官が駒場で開催されました。

新しく松桜会理事長に就任された中

小貴枝先生、副会長の原田先生、松子先

生、前島浩治郎先生の出席をいた

さ約100名のななめ座りで盛会をも

つ事が出来ました。先生方を始め皆様

それぞれに生き生きとして若者をして、

まさに「十世紀にしてよりとみ出そ

うとしておられるお姿は、頼も

しい限りで、したがり41回生

の誕生日にして移りゆ

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

最後に松達の妻であるコラースを新

井様の指導で楽しめました。

井様の指導で楽しめました。

春が人生に満ち溢れ今までに奇

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

最後に松達の妻であるコラースを新

井様の指導で楽しめました。

井様の指導で楽しめました。

春が人生に満ち溢れ今までに奇

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

最後に松達の妻であるコラースを新

井様の指導で楽しめました。

井様の指導で楽しめました。

春が人生に満ち溢れ今までに奇

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

最後に松達の妻であるコラースを新

井様の指導で楽しめました。

井様の指導で楽しめました。

春が人生に満ち溢れ今までに奇

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

最後に松達の妻であるコラースを新

井様の指導で楽しめました。

井様の指導で楽しめました。

春が人生に満ち溢れ今までに奇

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

最後に松達の妻であるコラースを新

井様の指導で楽しめました。

井様の指導で楽しめました。

春が人生に満ち溢れ今までに奇

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

最後に松達の妻であるコラースを新

井様の指導で楽しめました。

井様の指導で楽しめました。

春が人生に満ち溢れ今までに奇

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

最後に松達の妻であるコラースを新

井様の指導で楽しめました。

井様の指導で楽しめました。

春が人生に満ち溢れ今までに奇

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

最後に松達の妻であるコラースを新

井様の指導で楽しめました。

井様の指導で楽しめました。

春が人生に満ち溢れ今までに奇

く時をそぞしてと題した記念

文集を名前始め、何が発

行する事が出来ました。

一杯上がり、皆様が若々しく、美

江様より創立百周年記念事業によ

る件を語り、元気にお話ししま

した。

現役で活躍中の一人、第1回生を歩

いた今回初めて駒場で参加し

た八木、江様の案内で母校を訪問、

皆様に大切語でした今の姿と幸

運営をして頂きました。

春を譲り渡していくのではない

か。

<div data-bbox="865 4380 9





## 保健体育科

## 50周年記念行事

## 開催決定

が、母校のさらなる発展のために  
ご支援いただければ幸いです。

◆掲載ご希望の方は幹事や事務局へ  
の連絡先を記し、松桜会事務局へ  
郵送かFAXでお知らせください。  
\*の締め切りは、7月15日です。

い。掲載希望が多い場合には載ら  
ないことがあります。次号の原稿  
の締め切りは、7月15日です。

【記念行事日程】  
記念式典……本校第1アリーナ  
記念祝賀会……駒場エミナース  
記念誌……当日発刊予定  
駒場高等学校保健体育科  
同好会会長  
50周年準備委員会会長  
平島 满(駒12)

夫 妻  
徳永哲彦(駒16)・裕子(駒24)  
小川憲(駒21)・友子(駒33)  
林純一(駒22)・幸恵(駒22)  
坂主明広(駒30)・由紀子(駒26)  
酒井 均(駒30)・晴美(駒25)  
栗田和彦(駒31)・美恵(駒35)  
小池篤(駒35)・俊江(駒35)  
佐藤和宏(駒35)・美奈子(駒35)  
平林隆行(駒39)・尊子(駒39)  
渡辺浩一(駒39)・あけみ(駒39)  
山本 仁(駒41)・淳子(駒41)

◆「移りゆく、時をすごして」  
—第三回、駒場2回卒業50周年記念文集—  
平成12年1月3日発行 領価2500円  
問い合わせ 阿川君子 03-3583-3630

◆「はるかなるものみな青し」  
—駒5入学50周年記念文集—  
平成12年11月11日発行 定価1500円(送料共)  
問い合わせ 原田慶子 03-3420-5435

◆サッカー部創立50周年記念祝賀会  
10月下旬開催予定。併せて記念文集も刊行予定。  
事務局 サッカーブOB会(駒場クラブ)  
駒場高校保健体育科 中田康人

◆第10回合唱曲集を歌う会  
9月22日㈯ 13時～16時 駒場幼稚園(スリッパ持参)  
係 鈴木(駒4) 03-3414-9723  
新井(駒4) 03-5701-0159

◆安中みな(駒14)著 「ディンクス・アゲイン」  
—パソコンなんてカンタンよ！ 子育てを卒業して  
第二の人生もバカリ現役でいきましょう。  
問い合わせ 安中みな 03-3710-2876(株)アスペクト

## 松桜会活動のための会費納入にご協力を

例年どおり、年会費の納入をお願い致しました、払込取扱票を同封しております。

松桜会は皆様の会費によって運営されております。  
どうぞよろしくお願ひいたします。

☆払込取扱票の会費は、2月末日到着分をもとに表示しております。行き違いがありましたらご容赦下さい。  
☆卒業6年目から年会費(1,000円)を納めて頂くことになります。今年は駒場卒48回の皆様です。

☆13年度に卒業(80才)を迎える方は、以降年会費は不要となります。

☆払込取扱票には、住所・氏名のほか、必ず卒業回・卒業時の級(ホーム)をご記入ください。ご不明のときは、会報の宛名シールの右下をご参照ください。(D…第三・K…駒場、数字は左2桁が卒業年度、右2桁がホームです。)

☆通信欄には、松桜会へのご要望、会報のご感想などをご記入ください。

## 駒場ファミリー(4)

親子三代